



萩市須佐地域

公民館だより

令和5年
7月
第600号

須佐地域生涯学習推進
マスコット「まな坊」

※題字は昭和48年発刊第1号時のもの

集おう！学ぼう！
手をつなごう！

発行/須佐公民館 〒759-3411 萩市大字須佐4570-1 TEL08387-6-2310 FAX08387-6-2030
弥富公民館 〒759-3302 萩市大字弥富下4043 TEL08387-8-2044 FAX08387-8-2212
特定非営利活動法人 須佐元気なまちづくりネット

コロナ解禁で多数の来場者！

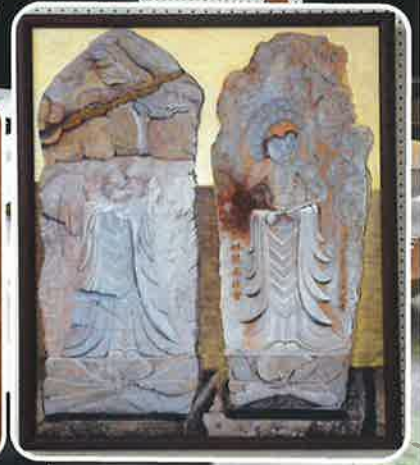
第32回生涯学習発表会



作品展示



色鉛筆画/「新潟県高柳町」
澄川 進（2区）



絵画/「流れゆく歳月」
村岡万子（上三原）

今月の話題

- 年1回の生涯学習活動発表・・・2P
- 須佐・弥富両地区スポーツ大会・・・3P
- 芋植え、スイカ受粉…農業体験・・・4P
- 地域トピックス
久々のほたる祭りにぎわう・・・5P
- 夢中になる遊びを見つけよう
「子育て日記コーナー」・・・6P
- 「うそ電話詐欺」の手口とは・・・10P

7月の花

「紫陽花(アジサイ)」



～花ことば～

- 「移り気」
- 「浮気」
- 「無常」

紫陽花の色が時期によって変化するから

第32回生涯学習発表会

日頃の地道な成果を発表…



6月10日(土)から12日(月)までの3日間、須佐公民館及び須佐文化センターで、生涯学習発表会が開催されました。この発表会は、普段、須佐公民館で取り組んでいる生涯学習団体や個人の皆さんが、年に一度、その学習の成果を発表する場となっています。

しかし、コロナウイルス感染拡大により活動は妨げられ、そのうち参加人数も減り、活動できなくなった団体もあり、残念ながら今年もステージでの文化発表の部は中止となりました。

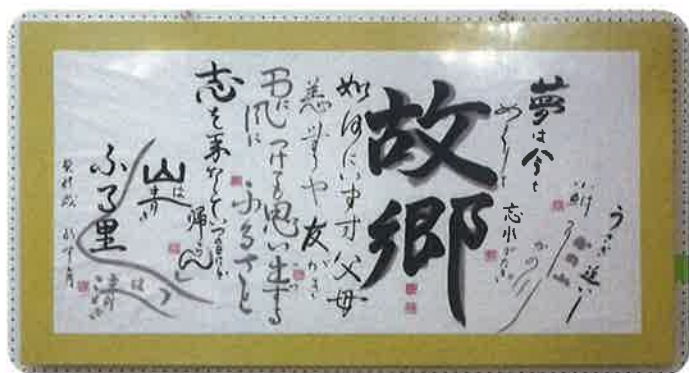
197点の力作を展示!!

作品発表の部は毎年続いており、絵画、写真、絵手紙、書、色えんぴつ画、文芸、手芸、エコクラフト、編み物など個性あふれる作品が、須佐公民館及び文化センターロビーに展示されました。

展示は3日間開催されましたが、初日から、たくさんの方が見学に来られました。興味のある作品の前に来ると、しばらく立ち止まっ

てじっくり鑑賞される方もおられ、「みんなすごいねえ、感心する」など褒めておられました。このところ出品が減ってきた「書」では、パネル一枚分に数名で書かれた文字の書が展示されているのを見て「これ、同級生で作ったんかねえ」「故郷の歌でできるとよ、上手くできてるね」と、褒めていました。

作品紹介



「わたし達の故郷」

あゆみ教室

30周年記念公演に

岡本京太郎歌謡ショーを実現!



文化発表の部は中止となりましたが、「生の京太郎さんが見たい」との皆さんからの要望があり、今回、それを実現することができました。11日(日)の当日には、京太郎さんを一目見ようと約160名の方が来場され、歌に踊りにトークに：ファンの皆さんを魅了されました。

また特別ゲストとして、萩の歌姫と言われる中学2年生の秋山紗希さんとのコラボもあり、会場は大いに沸きました。



抜群の歌唱力!



女装で舞をする岡本京太郎さん



「いつでも夢を」を2人でデュエット



秋山紗希さん

また、今後の文化発表の開催については、コロナ禍、文化団体の解散もあり、次回の開催については、多くの課題もあります。須佐地域の生涯学習発表会の今後について、皆様方の提案がありましたら、須佐公民館までお寄せください。

地域スポーツ

汗まみれで和やかにプレー！



6月4日(日)、須佐地区・弥富地区でそれぞれスポーツ大会が開催されました。コロナウイルス感染症予防が緩和された初めての大会には、多くの住民が参加され、どちらも大変盛り上がりました。

須佐地区

ソフトバレーボール大会に8チームが参加！

須佐地区では、須佐中学校体育館を会場に「ソフトバレーボール大会」が開催され、中学生を含む8チームが参加しました。ここ近年にない参加数に、会場は試合前から熱気にあふれていました。

試合は、4チームずつの変則リーグ戦で分かれ、それぞれリーグ戦で勝ち上がった1位同士で優勝決定戦、2位同士で3位決定戦を行いました。



選手宣誓は中本健太郎さん(水海)



ネットの上で接戦！

試合が始まると、これまでコロナ禍でスポーツも思いっきりできなかったうっぷんを晴らすかのように、大人は本気になって試合に挑み、中学生は、保護者との対戦やその場の雰囲気を楽しみながら笑顔でプレーをしていました。

今後、いろいろなスポーツを通して住民同士が交流しあえる場ができればいいなと感じました。皆さん、大変お疲れさまでした。

【大会結果】

- 優勝 famA
- 準優勝 famB
- 3位 スポーツ振興会



弥富地区

グラウンドゴルフ大会に多くの住民が集う！

一方、弥富グラウンドで、田植えの泥落としと親睦を兼ねた「体力つくり弥富地区対抗グラウンドゴルフ大会」では、今年はコロナ感染の影響も受けず、天候にも恵まれ、11地区から17チームの参加があり、応援者、役員等を含め約120名が集う大会となりました。

各チーム2ゲームを行い、上位4人の総合打数により判定しました。



1回で入れと難しい場所にも挑戦！

団体では、ホールインワンが連発！最終的に総合打数202で10区が優勝、準優勝は211打で12区となりました。

個人では、9区の松原弘美さんが46打で1位に、11区の奥山豊さんが47打で2位となりました。また、ホー

ルインワンが11名も出るなど、グラウンドゴルフ技術の向上が伺える結果となりました。

今年の大会は、人数も多く、話をされたり、お互いのプレーを褒め合ったりしながら、とても楽しそうにされていた姿が、とても印象的でした。参加して頂いた皆様、ありがとうございました。

結果は次のとおりです。



優勝カップを手にする10区

【大会結果】

- | | |
|-----|-----|
| 優勝 | 10区 |
| 準優勝 | 12区 |
| 3位 | 5区 |
-
- | | |
|----|------------|
| 優勝 | 松原弘美 (9区) |
| 2位 | 奥山豊 (11区) |
| 3位 | 栗山和生 (10区) |



子どもの活動

5月下旬から6月上旬頃になると、子ども達は毎年、畑で農作物を育てる体験をしています。

今年も

サツマイモの苗を植えたよ！

育英小3・4年生

5月30日（火）の午後、育英小学校の児童10名が、小学校のグラウンド横の元気農園で、さつまいもの苗を植えました。



スコップで穴を掘って上手に植える児童たち

当日は、朝から雨が降ったりやんだり、田植えの行事は延期。しかし、芋植えは、そんなに時間がかからないので、サツと植えてしまうことにしました。

子ども達は、雨に濡れながらも秋の収穫を楽しみに一生懸命、手早



土をかける部分を津守さんに聞く児童

く植えていました。中には、指導の津守さんに手伝って頂きながら植える児童もいましたが、みんなが協力し合い、約30分で終わることができました。収穫までの様子を、時々は見に来てほしいですね。

5区の皆さん、

いつもありがとうございます！

弥富放課後子ども教室

一方弥富地区では、毎年、農事組合法人弥富5区の皆さんにご協力を頂きながらサツマイモの苗植え体験をしています。今年も、6月7日（水）に行いました。

まずは、各自で考えた質問を用意し、植える時のコツやおいしい芋の見分け方を聞きました。その後、畑にシルクスイーツと金時の2種類の



苗植えに挑戦！天気も良かったので、汗をかきながらも、美味しい芋が収穫できるようと願い、苗植えと水やりを頑張りました。苗植えの後は、近くで放牧をしている牛に会いに行き、楽しいひと時を過ごしました。

弥富公民館では、放課後子ども教室など、地域の皆様と子ども達が交流できる機会を積極的に設けていきたいと考えていますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



地域の方とおしゃべりも楽しいね…

ハイ、ポーズ！



みんなで記念撮影

スイカの受粉を体験！

育英小学校

育英小学校では、毎年5年生が須佐公民館の吉田館長から元気農園でスイカの栽培の仕方を教わっています。今年は、日程調整と晴れの日のタイミングが悪く、スイカの苗は公民館職員で植えたのですが、5月31日（水）の午前中に少し時間をとって、おしべからめしべへ花粉をつける大事な受粉作業を行いました。

これをしないとスイカに育ちません。本来なら受粉作業は「ハチ」の役目なのですが、今回は子ども達の手で「大きくなあれ！」と言いつつ受粉していききました。7月末には収穫です。大きく育つといいですね。



スイカができる日を楽しみに作業する児童達

4年ぶりの『ほたる祭り』「ごきわう！」

6月10日（土）、鈴野川農林漁業者等健康増進施設前の広場で、「鈴野川ほたる祭り（主催〓鈴野川ほたる祭り実行委員会）」が久しぶりに開催されました。

最初の打ち合わせ会では、地区住民9名が集まり、「今年はやってみよういね」との声で盛り上がったものの、「コロナは少し落ち着いたらけど人が来るかねえ」との声も。「少し規模を縮小して自分たちも楽しもう！」と話し合いが進み、実施することに決まりました。

そして当日。朝8時から汗だくでの開催準備。祭り開始の午後6時には、既に市内外からのお客さんがちらほら来られていて、最終的には、コロナ以前同様の約550名の来場者数で大いに賑わいました。



二井野バンドの演奏で盛り上がる

屋外では、

鮎の塩焼きをはじめ、焼き鳥、焼きまんじゅう、手打ちそばなど、いろんなもので充実しており、来場者は好きなものを求めて堪能されていました。



ステージイベントに魅了される来場者



その他、弥富の「長州神楽田原保存会」の演技もあり、皆さん見入っておられました。4年ぶりの祭りでしたが、今年も地域のパワー全開のおもてなしにより、来場者に大変喜んでいただき、無事幕を閉じることができました。会場から少し離れた場所では、ほたるがたくさん飛んでおり、幻想的な光景を見ることができました。来年もまた、鈴野川ほたる祭りで会いましょう。

「豊作願って田植え体験！」

毎年田植えをしている育英小児童。今年は5月31日（水）に行いました。この田植えは全校児童と老人クラブ、保護者の皆さんが協力し合って植えています。農業の大変さを学ぶとともに、収穫の喜びも体験できる授業となっています。

植えたのは「うるち米」。先生の笛の合図で、植えては後ろへ一歩下がるとい手順で、中央から後ずさりしながら植えていきました。

中には、植える前から尻もちをついて、泥んこになっている児童もいましたが、みんな楽しそうに植えていました。

秋の収穫が待ち遠しいですね。



今年は植え替えもなく、みんな上手に植えられました

須佐図書館コーナー

★新刊 入りました！

『トランパー』

横浜みなとみらい署暴対係

今野敏 著

大量の賞品を注文して代金を支払わない「取り込み詐欺」に、神奈川県警みなどみらい署管内の暴力団が関与しているらしい。だがガサ入れ空振りに終わった。誰が情報を洩らした!?

『かんたん！らくらく！』

草取りのコツ

(ナツメ社)

雑草と草取りの基礎知識から雑草

別草取りの方法、草刈り機で処理する方法、場所別対処法、除草剤の使用の方、防草の工夫まで、草取りを効率的に楽に行う方法について写真とイラストで紹介。

『見える和太鼓』

上達のコツ

(メイツ出版)

和太鼓がより上達するために必要な練習の仕方&考え方を項目別に写真で解説。基礎知識、注意すべきポイントも掲載。

個別の技術だけでなく、パフォーマンスの魅せ方やチームとしての向上のための要素も盛り込む。



子育て支援日記 テーマ／昔の遊びを伝えよう！

夢中になれるもの

弥富郵便局長 白神 忍



1973年、昭和48年、この萩市須佐地域公民館だより第1号発刊の年に私も誕生しました。発刊50年、同じ年の50才です。「昔の遊びを伝えよう」ということで、少し自分の子ども時代を思い出してみようと思います。

1983年に任天堂からファミリコンが発売され大ヒットしましたが、当時の発売金額が1万4800円となかなかの金額。わたしもファミコン世代ど真ん中ですが、当然のように我が家にはファミコンを買ってもらう許可が出ず・・・ファミコンを持つている友達の家に行ってはゲーム（ドンキーコングやスーパーマリオブラザーズ）をする状態。しかし、毎日友だちの家にゲームをするために行くこともできないため、次のようなゲームよりも夢中になれる遊びをやっていました。

①野球

当時は、甲子園でのPL学園の清原&桑田選手の活躍。プロ野球では、西武ライオンズ&読売ジャイアンツ

が強い時で、両チームの日本シリーズ等のTV中継をよく見ていました。スポ少でも少年野球をやっていたので、学校から帰って友だちと遊ぶのも野球をすることが多かったです。野球用のボールやバッドがなくても、ビニールボールや松ぼっくり、木の枝を使って工夫しながら遊んでいたものです。友だちと一緒にプレーするのはもちろんですが、一人の時も家の壁や塀に向かってボールを投げたり、屋根にボールを放って落ちてくるのをとったり飽きることなく夢中になってやっていましたね。

余談ですが、今年のワールドベースボールクラシックでの大谷翔平選手をはじめ日本代表選手の活躍には胸が熱くなり、改めて野球ってこんなにも素晴らしいと感じながら野球少年に戻って応援していました。



②魚釣り

萩市には美しい海と、そこに流れ

るきれいな川があり、父や友達とよく魚釣りをしていました。田舎の川では、小麦粉に水を加えて団子状にした自家製エサやご飯粒でハゼやハヤを釣ったり。友だちと朝早くから自転車で遠くの港（西の浜、浜崎、越ヶ浜、大井）まで行ったりし、アジ、キス、クロヤ（メジナ）、ボテコ（カサゴ）等を釣ります。



夜には常盤橋や雁島橋の上から夜釣りでシマイサキやチヌ、ウナギなどいろいろ魚を釣って楽しんでいました。そして、魚釣りを楽しむ中で雲、風、波、雨、雷、気温や潮の満ち引き等から、海と自然の恐ろしさを知ることができたと思っています。

余談ですが、大人になると更に行動範囲が広がって、見島や大島に船で行ったり、長崎県五島列島に魚釣りをするためだけに飛行機で行ったりと、生涯楽しむことができるので、興味がある方は安全第一、人命第一で挑戦されてみてはいかがでしょうか。

③竹工作

竹で遊び道具を自作し遊んでいます。少し細めの竹をノコギリやナ

タを使って切り、枝を落とし魚釣りに使う釣竿にしたり、水鉄砲や数珠玉鉄砲を作ったり、川に入ってよく遊んでいました。

冬になると積もった雪の上を竹で作った下駄やスキー、ソリで霜焼けができるくらいまで遊んでいました。スキーやソリは祖父が作ってくれたんですが、竹でいろんなものが作れることにとても驚き、喜んでいたことを思い出します。

今の時期だと、夜にホタルを捕まえるために竹ぼうきを作ってくれました。

最近は何でもネットオークションや百円均一店で安く買うことができる時代になりましたが、自分で作る楽しみも遊びの醍醐味だと思います。

余談ですが、去年の夏休みには須佐公民館で工作教室を開催して、小学生の子ども達と一緒に段ボールでゴム銃や宝箱を作成しました。今年も何か楽しいものを作成しようと思っています！

ゲームもおもしろいけど、きっとゲームと同じくらいかゲームよりも夢中になれることが人それぞれにきつとあると思います。

子ども達には、遊びやスポーツにいろいろなことに挑戦して、体感して、それぞれのおもしろさに気付いてほしいと願っています。



旧須佐町中央公民館

自治公民館活動の実施

に地域の明るい話題とし、全体評価の底上げとなったところです。

優良公民館文部大臣表彰

平成7年11月1日東京都霞ヶ関にある東海大学校友会館にて、島村文部大臣より表彰状が授与されました。

ユニークな活動で

地域が動き出す

平成元年から須佐町の生涯学習活動は、徐々に人と人をつなぐ地域活動に発展していきました。(まだ人口4200人の頃です。)

須佐町は、幕藩体制時代より開かれた歴史と文化を持つ町で、そんな環境のなかで、見たり、聞いたりする学習とおして、ふるさとの良さを再認識する事業が次から次へと展開され、子どもから高齢者まで各世代間での活動が評価され、平成7年11月1日須佐中央公民館としては、2回目の文部大臣表彰を受賞しました。

どのような事業が展開されていたのか・・・

まずは次代を担う子ども達に、地域の歴史や文化を伝える「ふるさと再発見事業」です。地域の良さを伝え

る事業がこの頃から行われていたことが分かります。

具体的には、保育園年長さんと小学2年生を対象に、自然と人とのつながりを大切にする宿泊訓練「ふれあい教室」の開催。また、小学6年生を対象とし

た、郷校育英館の授業を再現した、幕末体験育英塾の開催。

また、小中学生を対象とした、町内に残る史跡や名勝

などを自由にスケッチしふるさとを体感する「ふるさと愛護スケッチ展」の開催。

子ども達の情操教育を育む、「花いっぱい」の町づくりコンクール」の実施などです。



すでに過疎化・高齢化が進んでいる須佐町においては、地域の特色を生かしたコミュニティ活動が頻繁に行われていました。中でも当時は部落公民館活動と言っていました。今回の受賞で全国版で紹介するにあたり、名称変更が余儀なくされ、自治公民館活動というように変更した経緯がありました。

当時須佐町には、須佐29・弥富13の集落があり、そのうち33館の自治公民館がありました。

自治公民館では、中央公民館まで出向かなくてもそれぞれの集落で、会議や復伝講習活動が展開されていました。特にこれらの活動を支援するため、中央公民館は、地域の特色を生かした人づくり、地域づくり、町づくり、産業おこしに対してモデル事業を設置し助成をしていました。

これにより、活気がでてきた集落もあり、当時の事業を今も継続している自治公民館も残っています。

また、その他にも先月号・先々月号で紹介しました、生涯学習推進マスコット「まな坊」の制作や巡回ふれあい文庫「まなぼう号」の運行は、大い



当時は、文部省と宮内庁とは特別な関係にあったようで、私たちは受賞後用意されたバスに乗り、皇居へ向かいました。宮殿では、館長は波の間に通され、天皇皇后両陛下に拝謁することが許され、陛下より激励といたわりのお言葉を頂戴したとの館長からの話でした。付き添いの私たちは、その間皇居の中を見て歩くことができた貴重な体験となりました。

タムラの

まじりまじり



タモリに負けずわが町を紹介

「ブラタモリ」ならぬ『ぶらぶらタムラ』が、わが町を紹介します。先月に引き続き、須佐の夏の弁天祭とそこに伝わる「船歌」のあれこれ最終を紹介します。

高砂

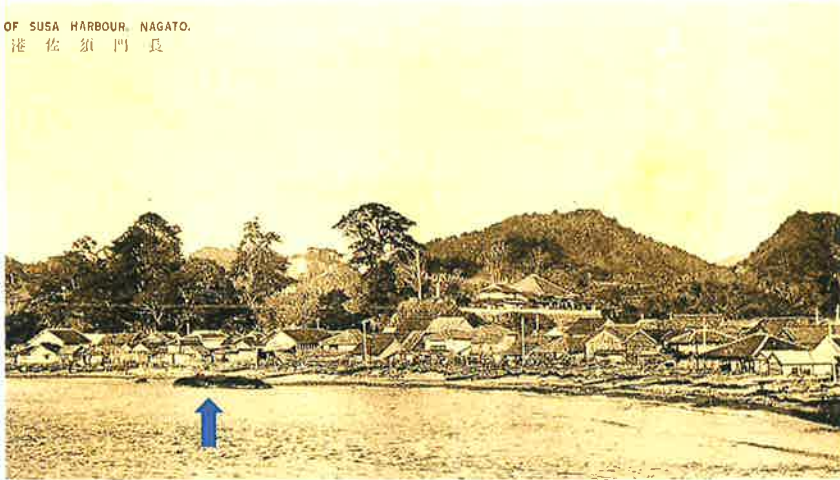
実には高砂、松のいわれも面白や尾上の鐘の道すぐに、住の江なれ志相生の松もともに尽す志で、常盤の梢みどりさす

迎神

大谷忠三郎作

仰ぎみる八洲の浪も音たえて 須佐の入江に吹く風も 常盤の梢末永く、空に舞ふてふ丹頂の亀の尾ひきてうちはやす宝の島に大御神、今ぞ御乗の御座船は、百官郷相舟子に至るまで、清きいさめの神楽筑紫なる奏 楽葉の袖山家草木 国土安穩 皆比としくぞ迎え奉る。(注)この船歌で歌われている嶋や名所は、約4

OF SUSA HARBOUR, NAGATO.
港 佐 須 門 長



昭和3年 須佐浦地区の風景 (↑は横島)

00年前のものであり、現在の風景とは、大きく変わっています。

船歌の継承に奮闘する 古老先生達の思い

漁業を営む者にとって海の安全と豊漁を願うことは、誰にとっても思いは同じであります。

この漁村集落に伝わる伝統文化や生活習慣の継承保存をし、守りぬいてゆくことは大切なことでありま

す。

しかし、今日のような地域の過疎が進み、少子高齢社会にあつては、漁業後継者はもちろんのこと地域の伝統文化活動を担う後継者がいないことが大きな課題です。

従つて、この御神幸式をはじめ、船歌の歌人(歌う人)を担う若衆が不足していることが、大きな悩みです。ましてや、この船歌の節まわしや囃子ことば(調子をとるために入ることば)の難しさから、通常の民謡とは演じ方が異なるので、歌人が難儀を致します。

こうしたことから、この漁村地域外から船歌をはじめ民俗芸能に関心のある若い層の皆さんを広く募集したところ、地元中学校ご当局のご理解ご協力を頂いて、数年前から男子中学生数人の応募があり、定期的に船歌の保存活動に参加頂いているところです。

特に弥富地区からの生徒さんの参加もあつて、大変嬉しく思っているところであり、感謝致しております。皆様方と練習を致すにあたっては、先人達の声(歌い方)をテープに納めたものを基にして、原点を忘れないように心掛けているところです。これからも、後継者を育てるため

に関係者と共に努力してまいりたいと思つています。とのお話を頂きました。

絶ち切れてはならぬ伝統文化

400年以上は続いたであろう、須佐漁村地域に伝わる伝統の「船歌」を守り続けようと、関係者が努力されていることを知るにつけ、応援策はないものかと考えさせられました。

後継者不足は、この分野のみではなく、時の流れもあつて各界が抱える大きな課題です。

こうした民俗文化が、一旦絶ち切れると再興は容易なことではありません。そのことを考えると、今ここの関係者の尽力に期待を致すところですが、ともあれ、この船歌に関する文献資料の提供と詳細な事柄をご指導下さったK様をはじめ数々の皆様方に深く敬意を表し心から感謝申し上げます。

今年、須佐の夏祭りが開催されますことを祈っていますし、御神幸式が、古式にのっとりて厳かに挙行され、民俗文化の継承の場にもなりますことを願っています。

おわり

豪雨水害から10年…

須佐地域は今…

平成25年7月28日…だんだん強くなる雨…ひっきりなしに鳴る雷…どんどん入ってくる防災メ誰も「恐ろしい！」と感じたことでしょう。まさかあれだけの災害が発生するなんて…

「須佐湾大花火大会」が開催される予定だったあの日から10年。ボラ



一番被害が大きかった「益田館」たくさんのボランティアの皆さんが手伝いに…



祭りの準備をしていた矢先の豪雨被害



ンティアの皆さんや住民、行政などが一丸となって助けあいながら普及活動を行ったことが思い出されます。徐々に復旧・復興活動が進んでいく中で変わっていったのが、防災について住民の皆さんが災害以前より意識をもつて生活していることです。特に高齢者です。台風などが接近すると早めの避難を心がける人が徐々に増えてきたように思えますし、「防災グッズを用意した」という声も多数聞きます。

一方、若い世代の方はまだ「大丈夫」という意識の方が強いようです。10年経った今でも復興活動は続いています。もう一度豪雨災害のことを思いだし、防災について家族で話し合い、近隣同士のつながりを普段から密にして、一人でも多くの命が助かるように意識づけ、毎日安心して暮らしていければと思います。また、災害を知らない子ども達にも語り伝えていってほしいです。

7月10日～8月10日
須佐公民館で平成25年豪雨水害
写真展開催予定

○キャベツ

初秋どり(7月中旬まき、10～11月収穫)キャベツは暑さに強く、生育期間の短かい極早生の品種、「初秋」(タキイ種苗)が作りやすいでしょう。育苗はセルトレイを使用し、本葉2～3枚の頃にポットに移植します。(用土は市販の土を使用すると無難です。)

害虫の予防と暑さ対策に寒冷紗を掛けて育苗します。栽培のポイントは、①定植2週間後から2週間に1回化成肥料の追肥を行い外葉は大きく育てる。②アオムシやコナガなどの害虫対策に移植後から寒冷紗等防虫ネット掛けをします。



○サトイモ

夏の乾燥は、サトイモの収穫に大きな影響します。敷ワラや敷クサをするとともに、畦間に灌水し、溝には夜間に走り水を入れるとよいでしょう。土寄せも大切な作業です。

津守

じいちさんの園芸一口メモ ②6



7月の野菜づくりのポイント

○ニンジン

夏まき、秋冬どり(11月中旬～翌年3月上旬どりの栽培時期です。

成功のポイントは、発芽を揃えることです。夏の暑い時期で、乾燥すると発芽が極端に悪くなります。播種後にタネが隠れる程度(3～5ミリ)に覆土して、平鍬などで叩いて鎮圧します。その後、切ワラ、もみ殻、不織布などで覆い、発芽するまで乾かないよう注意します。

場合によっては、発芽までに2～3回程度灌水しますが、日中でなく夕方

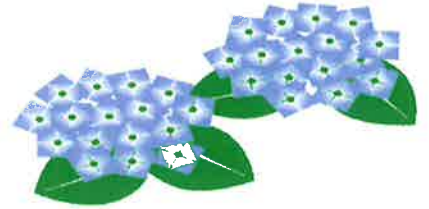
ニンジンの種は光を好むので、種をまいたら土を薄くかけましょう。



須佐地域の安全・安心なまちづくりを応援する！

わがまちの駐在さん

新 衛ちゃん、繁ちゃんが行く！



「うそ電話詐欺」の被害が広がっているとのこと。被害に遭わないためには、どんな注意をすればよいですか？また、もし被害に遭った場合は、どこに相談すればよいですか？



～うそ電話詐欺の手口～ (衛藤)

未だ県内でも「うそ電話詐欺」の不審電話、被害が後を絶ちません。

今年5月25日～31日の間には、「うそ電話詐欺特別警戒警報」が発令され、県民の皆様に一層の注意を呼びかけました。被害に遭わないためには、その手口を知ることが重要です。

【最近のうそ電話詐欺の手口】

○還付金詐欺

市役所職員等をかたり、「介護保険料等の払い戻しがある」などと言って、被害者をATMに誘導し、そこから犯人に電話をさせ、うその操作を教えて送金させ、現金をだまし取る手口です。

○預貯金詐欺

警察などをかたり、「金融機関の職員が勝手にご主人の口座を作った。暗証番号を変更する必要がある。」などと言って、その後、別の者が自宅に趣き、暗証番号を聞き出したうえ、キャッシュカードをだまし取り、ATMで現金を引き出す手口です。

○架空料金請求詐欺(名義貸しトラブル名目)

「介護施設へ入居する権利がある。権利を譲って欲しい。」などと言って、後日、権利を譲ったことは犯罪になる等脅し、解決費用名目に現金をだまし取る手口です。

○架空料金請求詐欺(利用料金未払い名目)

NTTファイナンスをかたって、非通知等で携帯電話に電話をかけ、「アダルトサイトの利用料金の未払いがある」などと言って、被害者にコンビニエンスストアで電子マネーを購入させ、利用券をだまし取る手口です。



～被害に遭わないためには・・・～ (繁田)

被害に遭わないためには、『留守番電話設定』や『防犯機能付電話』を活用しましょう。

うそ電話詐欺の発端となる犯人からの電話は、「自宅の固定電話」に掛かってくるのが大半です。

在宅時でも『留守番電話設定』を利用し、相手の声を確かめて電話に出たり、「警告メッセージアナウンス機能」や「児童通話録音機能」等の『防犯機能付電話』を有効活用しましょう。

○すぐに家族や警察に相談をしましょう。

万が一、電話やメールで現金や電子マネーカードの購入を要求された場合は、決して一人で判断することなく、すぐに家族や警察に相談をしましょう。

○警察署や役場に電話をして確認してみましょう。

警察や市役所職員を名乗ってキャッシュカードを預かろうとしたり、ATMに行くように指示をする行為は、詐欺の可能性が非常に高いです。一度、自分自身で警察署や役場に電話をして確認してみましょう。

★万が一、うそ電話詐欺被害に遭った場合は、必ず警察に通報をお願いします！



生涯学習作品コーナー



「壺」伊藤正久（中畑）

生涯学習作品紹介



生き生き教室「陶芸クラブ」

【俳句】

穏やかな母の寝息や遠花火

（松原） 澄川千枝

【短歌】

ささゆりも柵場所ちやんと心得て

裾野のやぶにひっそりと

（8区） 鈴木ミツヨ



定年のノートの整理先生の

朱筆なつかし微分積分

（松原） 澄川千枝

オルゴールさくらさくらをおぼろげに

聞きながら待つ歯科の検診

（青葉台） 田村雅利

須佐の偉人伝

大塚均

76

このコーナーでは、切手デザインの大塚均（山根丁東出身）さんがデザインされた約120点の作品を随時紹介しています。切手カバー図案も合わせてお楽しみください。



大塚 均（1911-1998）

国宝切手シリーズ 「室町」郵便切手

国宝シリーズ第5集として、室町時代の国宝を題材とする郵便切手3種を発行する。京都府慈照寺銀閣を図案とする15円郵便切手を昭和44年2月10日発行する。

発行枚数2,100万枚

大塚均58歳時の作品である。



2023

7月 地域カレンダー

= 須佐公民館 = 弥富公民館 = 生き生き教室
 = 学校・保育園行事 = スポーツ関係 保セ = 保健センター
 = 子ども対象行事 弥G = 弥富グラウンド

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
★7月は『社会を明るくする運動』月間です 犯罪や非行の防止や非行をした人たちの更について理解を求め、それぞれの立場で力を合わせて、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くための全国的な運動			★須佐豪雨災害10周年 「萩市民防災の日」			-1 ■社会を明るくする運動パレード
2 ■海開き(エコキャン)	3 ◎麻雀クラブ 13:00 ◎ピンポンクラブ 13:30	4	5 ◎ついで会 10:00 ◎須高放課後子ども教室 15:30	6	7 ◎暮らしのサポート講座② 13:30	8
9 	10 ◎エコプラト 9:30 ◎ピンポンクラブ 13:30 ★豪雨災害写真展開催(須公) ~8/10まで	11 ◎パッチサークル 9:30	12 ◎歩こう会 8:45 ◎色えんぴつ画 13:30	13	14 ◎手芸クラブ 9:30 ◎囲碁・将棋 13:30 ■無料法律相談(保セ)	15
16 ◎須佐ポッチャ大会(須公) 家庭の日	17 ◎海の日	18 ◎生き生き体操 8:45 ◎暮らしのサポート講座③ 13:30	19 	20 ◎とつき字級 13:30 ◎小・中学校終業式	21 ■行政相談(弥富) ◎音英小水泳記録会 ◎放課後防災キャンプ1泊(須佐)13:00~ ◎クラウンドゴルフ発表会しよう	22 ◎放課後防災キャンプ(須佐)~12:00
23 ◎子ども会 9:30	24 ◎エコプラト 9:30 ◎ピンポンクラブ 13:30 ◎麻雀クラブ 13:00	25 ◎パッチサークル 9:30 ■須佐夏祭り(~28)	26 ◎色えんぴつ画9:30 ◎音楽療法 13:30	27	28 ◎手芸クラブ 9:30 ◎囲碁・将棋 13:30 ■須佐湾大花火大会	29
30 ◎能が通った道まつり 9:00	31 ◎須佐あおば勉強室(~8/1)2日間					

伝言板



●暮らしのサポート講座

「これから取り組む防災講座」

- とき ①7月7日(金)
- ②7月18日(火)

午後1時30分から

- ところ 須佐公民館
- 講師 明治安田生命
- 申込み それぞれ5日前までに

須佐公民館 ☎ 2310へ

●須佐あおば勉強室

「PPPバンドでかごとを作ろう」

- とき 7月31日(月)

午前9時30分

午後3時30分

- ところ 須佐公民館
- 申込み 7月19日(火)までに

※詳細はチラシに掲載

●のびのび教室

「竹細工とそうめん流し体験！」

- とき 8月4日(金)

午前10時~13時

- ところ 久原園地(現地集合)

- 持ち物 参加費300円

- 申込み 7月27日(木)までに

須佐公民館へ

※詳細はチラシをご覧ください

須佐ポッチャ大会

★とき 7月16日(日) 9時開会



★ところ 須佐文化センター 須佐公民館

多くの参加をお待ちしています

○問合せ 須佐公民館 ☎ 6-2310

編集後記

もうすぐ本格的な夏が到来！ニュースではまたコロナウイルス感染症が出はじめたと聞いています。日頃から手洗いなど感染管理に気を付けましょう！

毎月第3日曜日は「家庭の日」

今月は「16日」です

★家族みんなで過ごしましょう！

須佐地域の人口 (R5.5月末現在)

	世帯数	人口	前月比
須佐	958戸	1,736人	(△4人)
弥富	221戸	410人	(△2人)
合計	1,179戸	2,148人	(△6人)

昨年比 世帯数△26人 人数△84人